



GREEN LETTER

グリーンレター

Vol. 276

2020/2/01

今月の一枚

今月のイベント

参加者募集

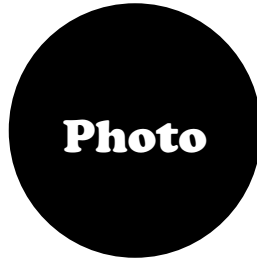
GREEN COLUMN

01. 田中地区出土の石器

02. フォトコンテスト！



今月の一枚



「少雪の景色」

表紙写真・文／八重柏誠

今年の冬は、記録的な少雪がニュースとなっています。美幌町も、言わずもがなかもしれません。雪の少ない冬となっています。例年であれば、雪で覆われている堤防や畑からは、草や土が顔を覗かせています。1月も半ばを過ぎたこの時期に、この景色は、まるで初雪が降った直後のようです。とはいえ、遠く知床連山を望むことができるこの景色は、冬らしいものとも言えるかもしれません。

Event. 今月のイベント

企画展「冬季作品展」 2月1日(土)～3月1日(日)

ロビー展「ひな祭りとひな人形」 2月8日(土)～3月3日(火)

ロビー展「小さなごみも
見逃さない!マイクロプラスチックを探せ!!」～3月31日(火)

プチ工房「フェルトの小物入れ」 2月19日(水), 21日(金)

Information. 参加者募集

プチ工房「フェルトの小物入れ」

● 2/19(水), 21(金) 10:00-12:00, 14:00-16:00 自由に入室。作品ができたなら終了 ●美幌博物館 1F 講座室 ●材料費 (300円) ●久保田結衣 (美幌博物館) ●申込み不要。小学校3年生以下は保護者の同伴が必要。

今月の休館日

● ●
3日, 10日
12日, 17日
25日

〈凡例〉 ●日時 ●場所 ●費用, 持ち物 ●講師 ●申込み方法

01 GREEN COLUMN グリーンコラム

田中地区出土の 石器

写真・文／八重柏誠



土器や石器などの収蔵資料は、出土した遺跡名が記録されているものですが、中には出土した地区名が記録されたものがあります。これらの資料は、出土場所が記されたメモ紙が資料に添付されていたり、寄贈者の記憶から出土地点が推測された場合に、その資料の情報として地区名を記録しています。また、情報がない場合、資料には出土地不明と記録しています。出土地区名は、真偽不明な場合もありますので、参考資料程度の扱いとなってしまいますが、情報がまったく残されていないものと比べれば、ヒントになりえるありがたいものです。

写真の資料も、そのような資料の一つで、美幌町田中地区出土とされるものです。田中地区は町の北東部に位置する緩やかな丘陵地帯です。地区内には陸上自衛隊美幌駐屯地が所在し、その周辺には、広大な畑が広がっていま

す。この資料については、田中地区で農業をされていた方からの寄贈資料で、出土した場所は同地区とのことですが、具体的な場所は不明だそうです。

資料を見てみると、黒曜石製で、全体の調整が丁寧に行われた槍型をしたものです。柄をつけるための茎（舌）部をもっているのが特徴になっています。この形の石器は、有舌尖頭器（ゆうぜつせんとうき）と呼ばれており、旧石器時代に作られたとされる石器です。町内に分布する旧石器時代の遺跡は、網走川の河岸段丘上や、町の西部に位置する豊岡地区などで知られています。田中地区出土とされるものが本当であれば、新たな発見とも言えるものですが、現時点ではあくまで参考資料という扱いです。とはいえ、非常に美しく仕上げられた石器です。いずれ多くの皆様にご覧頂く機会を設けたいと思っています。

02 GREEN COLUMN

グリーンコラム



フォト コンテスト！

写真・文／町田善康



外 気温はマイナス 20 度。川から立ち上る水蒸気は、河畔の木々を凍りつかせ、梢（こずえ）には一羽のワシがとまっています。朝日はキラキラと輝き、空はすっきりとしたオホーツクブルーで、氷の白と空の青とのコントラストが美しい。頭の中には、完璧に構図が出来上がっていますが、今朝もうまく撮影できそうにありません。木につく氷の量が足りないのです（写真）。昨日は、ワシのとまっている位置が悪くて、空の色が出せませんでした。あー、これで何回目の失敗でしょうか…。

かれこれ 2 年間、私は、この写真が撮りたくて、よく晴れた寒い朝には、ほぼ必ずこの場所に通っていますが、納得いく一枚が未だ撮れずにいます。

さて、今年度、美幌博物館では、フォトコンテスト「びほろの自然～峠だけじゃない美幌の良いところ～」の公募

をおこなっています。テーマは、美幌町内の自然にかかわる「生き物」「風景」「人物」です。応募期間は、2月29日（当日必着）まで。審査員長には、動物写真家の前川貴行さんをお迎えした、本格的な写真コンテストとなっています。写真好きの方は、ぜひチャレンジしていただきたいですし、またフォトコンテストを通して皆さんが知っている町の魅力を教えて頂きたいとも思っています。

私と同様、写真を一生懸命撮っている皆さんから、ご応募を心よりお待ちしております。

【発行】

美幌博物館

【デザイン・編集】

城坂結実・久保田結衣

【お問い合わせ先】

美幌博物館

北海道網走郡美幌町字みどり 253 - 4

Tel / 0152 (72) 2160 Fax / 0152 (72) 2162

mail / museum@town.bihoro.hokkaido.jp

<http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/bunya/museum/>

無断掲載・転載を禁ずる

学芸員のつぶやき



.....

昨年は、プラスチックごみの問題について、たくさん勉強しました。知れば知るほど、大きな問題で、絶対に解決しなければいけないことだとわかりました。ごみ拾いやリサイクルなど、今年は、自分の行動をもっと見直すところから始めたいと思います。(町田)